



SERVE TO CHANGE LIVES



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンとしての成熟」
"REACH MATURITY
AS A ROTARIAN"
2021-2022年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐藤 大輔



国際ロータリーテーマ
「奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために」
"SERVE TO CHANGE LIVES"
2021-2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ



衛星クラブ議長ターゲット
「クラブライフを楽しもう」
"Enjoy club life"
2021-2022年度
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ議長
坂本 康朋

2021年12月22日

東京臨海 RC 【第1225例会】
東京臨海北斗 RSC 【第34回例会】

東京臨海RC

創 立：1994年8月8日
会 長：佐藤 大輔
副 会 長：杉浦 孝浩
幹 事：勝間田 健一
プログラム
構成委員長：田中 紘太
(会報担当)

東京臨海北斗RSC

創 立：2020年12月18日
議 長：坂本 康朋
副 議 長：小松 啓祐
幹 事：勝間田 健一

12月22日の卓話

「イニシエーションスピーチ」
東京臨海北斗RSC会員 寺田 千春様
東京臨海RC会員 吉成 大樹様

1月5日の卓話

新年初例会
「新年のご挨拶」
東京臨海RC会長 佐藤 大輔様
東京臨海北斗RSC議長 坂本 康朋様

《2021年12月15日例会報告》

東京臨海 RC 第1224回
東京臨海北斗 RSC 第33回

司会：井上晴貴 SAA 委員長



- 点鐘：東京臨海 RC 佐藤大輔会長
東京臨海北斗 RSC 坂本康朋議長
- ロータリーソング斉唱「それでこそロータリー」
：ソングリーダー：今井会員
- 「四つのテスト」斉唱（歌）
- 「ロータリーの目的」東京臨海 RC 抜萃 Ver. 唱和
：杉浦副会長



- 来賓・ゲストスピーカー紹介：佐藤大輔会長
ゲストスピーカー 菅原友行様
ゲストスピーカー 竹下信男様
- ビジター紹介：太田会員
タケヒト イノウエ様（スバRCフィジー）



- 12月のお祝：篠塚親睦委員長
- ◆ 会員誕生日
臨海 RC：佐藤正樹会員、渡辺真吾会員、榎本隆文会員、
小松啓祐会員、須藤宗之助会員、坂本秀夫会員
北斗 RSC：該当者いらっしゃいません。



◆奥様誕生日

臨海 RC：大西洋平会員夫人、佐藤正樹会員夫人、
榎本隆文会員夫人、虻川良太郎会員夫人
北斗 RSC：三宅裕介会員夫人、栗山智宏会員夫人、
藤中靖大会員夫人

◆結婚記念日

臨海 RC：坂本康朋会員、舛本俊輔会員、太田智久会員、
立花純会員

北斗 RSC：小田桐信悦会員

◆出席 100%

14年：入澤昭彦会員



◆「誕生日の歌」：ソングリーダー：今井副委員長

◆1分間スピーチ：渡辺真吾会員

みなさまこんにちは。

誕生日ということでお祝をいただきましてありがとうございます。また先週の忘年家族会では家族ともどもお世話になりました。家族会では沖縄旅行をいただきまして、家庭内でも会話ができており、感謝しております。

今後ともロータリー活動に積極的に参加させていただきますのでどうぞよろしくお願い致します。



■会長報告：佐藤大輔会長

- ・佐藤大輔会長に新居落成お祝をお渡しします。
 - ・地区大会についての説明
- 期日：2022年3月2日（水）・3日（木）
会場：ホテルニューオータニ



■幹事報告：勝間田幹事

- ・12月理事役員会報告を12月10日、会員皆様へメール送信致しました。
- ・12月のロータリーレートは、1ドル=114円です。
- ・東京臨海北斗RSC会員の皆様は、1月から3月分のクラブ会費を12月末までに納入をお願い致します。

- ・東京臨海西RC会員名簿を会員皆様のメールボックスに12月3日に配布しました。
- ・地区大会の登録と、地区大会に伴う当クラブ移動例会の出欠を12月22日までに返信下さるようお願い致します。



■委員会報告

- ・職業奉仕委員会（白井委員長）
職業奉仕部門フォーラムを2022年1月26日例会後に開催します。会員皆様のご出席をお願い致します。
- ・国際奉仕委員会（柴田委員長）
ヒューストン国際大会のガバナーズランチの第一次締め切りは本日は。お申込みの方は、例会終了までにお声掛け下さい。
- ・青少年交換
地区青少年交換委員会からの報告です。新型コロナウイルスの影響により中断しておりました、青少年交換プログラムを再開することとなりました。2022年夏に出発する派遣学生を募集いたします。地区ウェブサイトにて情報が掲載されておりますのでご覧になってください。
- ・カウンセラー会議（佐久間裕章委員）
カウンセラー委員会を本日例会後、この会場にて行います。



■出席状況報告：米衛会員

東京臨海 RC

会員数：59名
出席：38名
欠席：21名
出席率 67.86%

東京臨海北斗 RSC

会員数：23名
出席：7名（例会場：3名 ZOOM：4名）
欠席：16名
出席率 30.43%

■ニコニコBOX報告：伊佐委員

（ご意向）菅原さん、竹下さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。：佐藤会長、杉浦副会長、勝間田幹事、伊藤会員、渡辺会員、今井会員、秋田会員、白幡会員、寺田会員、田中会員、井上会員、酒井会員、米衛会員、柴田会員、櫻田会員、田村会員、須藤会員、須田会員、入澤会員、佐久間裕章会員、内海会員、斉藤会員、諫山会員、太田会員、篠塚会員、高橋会員、虻川会員、大西会員、山田晃久会員、今会

員、白井会員、尾身会員、伊佐会会員



(ご意向)本日もよろしくお願ひ致します。イニシエーションスピーチがんばります。: 竹下会員、菅原会員

【33件 48,000円 今年度累計 769,000円】

■卓話 (紹介者: プログラム担当 太田会員)

「イニシエーションスピーチ」

東京臨海北斗 RSC 会員 菅原友行様

東京臨海北斗 RSC 会員 竹下信男様

◇東京臨海北斗 RSC 会員 菅原友行様

本日イニシエーションスピーチを担当させていただきます「菅原友行」と申します。皆様の貴重な時間に、このようなスピーチの機会を頂き、誠に有難うございます。15分間のなかで、少しでも私自身の事を知って頂ければと考えています。活舌の悪さから聞きにくいところもあるかと思いますが、最後までお付き合いいただきますよう、宜しくお願い致します。

家族構成は妻 美佐子、長男 勇太 35 歳 (26 世界)、次男 啓太 28 歳、三男 幹太 24 歳、長女 茜 23 歳の 5 人家族です。

私は 1959 年 (昭和 34 年 4 月 30 日) 生まれ 62 歳です。台東区浅草田中町 現在の日本堤 2 丁目で長男として生まれました。生まれた時の体重は 3640 グラムで、大変な難産だったと聞いています。

当時はとても貧乏で家賃を毎日払うような長屋に住んでいたそうです。父は大工で酒癖が悪く、仕事も安定しない状態だったそうです。当然、生活も出来なくなり私が 4 歳の時に 祖母をたより秋田県大館市に移り住む事となりました。私が 8 歳の時、次男 広行が生まれその 1 年後に両親が離婚、生活保護をもらい母子寮生活が始まりました。

当時の母 31 歳、次男を背中に背負い毎日新聞配達をしながら自分たちを育ててくれました。自分も 11 歳から 15 歳までアルバイトで朝刊を配っていたことは、今でも忘れられない思い出です。

1972 年 (昭和 47 年) 秋田県大館市市立大館第一中学校入学。新入学生徒約 300 人、その中で私 1 人だけが長ラン・裾幅 33 センチのラップズボンで入学しました。本宮ひろしの漫画が大好きで、その影響で勘違いをしていた自分がいました。

そんなこともあり上級生からも一目置かれ、有意義な 3 年間で過ごすことができました。ちなみに部活は体操部 (鉄棒で顔から落下砂を食って退部) その後はバレーボール部でした。

1975 年 (昭和 50 年) 秋田県立大館南高等学校入学。諸事情により退学処分になりました。

1977 年 4 月高校の担任の先生の紹介で日産自動車横浜工場にバレーボールで入社、朝 8 時半から 14 時

まではプレスエでフェアレディ Z の部品を作り、15 時から 17 時半までバレーボールの練習をする毎日でした。プレスエの仕事は流れ作業の為、気をぬくとどんどん溜まるため自分には大変な作業でした。そんな毎日が 1 年過ぎた頃、実業団のバレーボール大会がありました。ローカル TV の中継中に相手のスパイクをレシーブする際、ボールを咄嗟につかんでしまうとゆう大失態をおかし、その場で交代させられました。そのことが恥ずかしいことと仕事もきつかったので、バレーボールも会社も辞めてしまいました。

その後、愛知県にある富士紡績豊川工場で季節工として働き、そこで出会った女性と 20 歳になる 3 日前に 1 回目の結婚をしましたが、事情により離婚。

品川区五反田の親戚を頼り上京の後、新聞の募集広告を見て世田谷区上用賀にある産業廃棄物の保管積み替えの会社に住み込みで入社し廃棄物の仕分け作業していました。2 年後には、子会社を作り代表取締役就任。4 トンダンプ車 1 台から始め 3 年後には年収 30 億円まで成長させることができました。

1992 年 (平成 4 年) 7 歳年下で 5 歳の子供がいる今の妻と再婚。

1993 年 (平成 5 年) 次男 啓太が生まれた年に、オーナーとの考え方の違いで退社。

1994 年 (平成 6 年) 中古のタイヤショベルローダーを分割で購入し、神奈川県内で道路工事を 1997 年 (平成 9 年) までやっていましたが、重機が古い為、修理代が重み断念しました。

1997 年 (平成 9 年) 新聞広告で配車係の募集があり、面接した会社が鈴木会員のお母さんが経営している恵生産業でした。当時 鈴木会員が経営する京葉開発からの仕事が 8 割、他業者からの仕事は 2 割、収集運搬車両 50 台位の会社でした。この時までの自分を振り返ると全てが中途半端で生きてきた事にきづかされました。この時、鈴木会員から恵生産業のままにいたるなよと言われた言葉が忘れられません。その後、京葉開発の仕事 3 割他社の仕事が 7 割になり、売上・利益も順調になりました。

2005 年 (平成 17 年) 6 月、恵生産業の営業権を京葉開発に譲渡し 1 つになりました。営業・処理場と経験を積み、現在は京葉鈴木グループの役員、恵生産業の代表者、千葉支店の支店長として運搬車両 88 台ドライバー 92 名 支店社員 10 名の管理をしています。

今の自分があるのはスポーツ新聞広告がきっかけでは有りますが、鈴木会員との運命の出会いが全てだと思っています。厳しくても人を思いやる気持ち、引き出しの多さ、決断力の速さ、有言実行していく姿 (裏では並大抵では考えられない努力があったと思います)、鈴木会員から精神論を学んでいます。全てを暗記・理解する事は出来ませんが、聞いていく内に自然に自分のものになっている事は間違いありません。皆さんも感じているのではないのでしょうか。



37歳からグループの一員となって25年。来年は63歳になります。利益第一を念頭におき、あらさがしを継続し、グループが未来栄光存続できるために、先を見据え、今まで学んだ事を社員に伝える事が、自分の使命だと思っています。

去年12月に東京臨海北斗ロータリー衛星クラブに入会させて頂き、若い経営者の皆様の考え方を学び、皆さんとのコミュニケーションを取りながら奉仕活動をして行きたいと思っております、新米ではございますが今後とも宜しくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



◇東京臨海北斗 RSC 会員 竹下信男様

それでは皆様、改めましてこんにちは！

本日は皆様の大変貴重なお時間を与えて頂きまして誠にありがとうございます。宜しくお願い申し上げます。

私は今現在、京葉鈴木グループの中核会社である㈱KSJで、営業部の部長を仰せつかっている竹下信男と申します。

生まれは1967年1月2日生まれの現在54歳で、年明け早々には55歳になる現在は、さみしい独身という設定になっております。

子供は21歳と13歳の娘がおりますが、お互いに干渉する事はなく、たまにしか会う事は致しません。出生場所は東京都大田区多摩川沿いの家庭で生まれ、当時の家族構成としては両親、祖母、兄、姉の6人家族の末っ子で育ちました。

家系は先祖代々地場ゼネコン竹下組を営んでおりましたが、祖父と父親の両名がまあ絵に描いたような犬猿の仲だったらしく、父も父で祖父に逆らうかの如く、あえて自営で同じ土建屋を始めたそうです。

そして母はハーレーにまたがりながら、朝晩自前の半場宿舎で10人前後の若い衆のメシの支度と、昼間は現場で今度は重機にまたがり手伝いをしておりました。余談ですが、祖母に聞いた話だと、兄は初孫だったので祖父が相当可愛がっていたと聞いております。

その影響も重なったのでしょうか、これがまた父と兄も同様に祖父と父をはるかに超えた、もう犬猿じゃなくて龍虎みたいな仲でした。

そんな家庭環境でしたので、私は0歳から保育園に預けられ毎日毎日母の乗るバイクの後ろで、ビール好きだった母の樽のような腹にしがみつきながら登園し、たくましく育ちながらも何一つわがママを言わない、本当に世話のかからない親思いの子でいてあげられた

事は、当時母からも感謝された事を覚えております。しかも私の方から『帰りのお迎えは最後の時間でいいよ』と頼み、実はその理由というのが最後まで残っているとおやつがもらえたからです。

たしかあの時のおやつはギンビスのアスパラガスとかバターココナッツだったと思いますけど、未だに食べますし実際に自宅にもストックしてあります。

地元中学校に進学して、楽しい学校生活を送っていたはずの2年の二学期に、何の相談もなくまさかの突然の引越し。

実はその時、僕には初恋の同級生と付合い寸前という、私の中学人生で一番大切な時に、純粋な僕は結局何も伝えられずにその子と離れる事になった訳です。その後、その子とは社会人になってから再開する事ができました。

社会に出て最初は人気絶頂のクレープ屋とおよりさん向けのお土産屋でバイトをし、場所柄ファッションに興味を持ち、ついにはアパレル会社の営業をする事となりました。

この時代は世の中全体がバブルで、アパレル業界も同様に振り返ると学生期間が短かった私も、一番楽しくて輝いていた時期だったのかなあと感じております。

その後は、またまた同級生に誘われ不動産業界に入り、この時代はほぼ就活なしで仕事に就けた、めちゃくちゃ良い時代だったのではないのでしょうか。

そしてしばらくこの業界で働いていた23歳の時に、また新たな分岐点となる人生最大の出来事がおきました！

なんだかんだ仲の良かった母が心筋梗塞により急逝した事がきっかけで、自身の運気がまさに『ローリングストーンズ』状態になったように思います。

実は、私自身亡くなった人を実際に見るのがこの時が初めてで、姉からの訃報を受け夜中に自宅で寝ている母を見ても全く信じられず、無意識に母のおでこを触った瞬間現実を理解した事を今でも鮮明に覚えております。

それからまもなくして、今度は講談社という出版社関連で訪問販売の業界に入り、精神論主体の経験をした事で自身の営業職に対する考え方の基本・基礎を学びました。

そして、その頃27歳だった私は勢いに任せて最初の結婚を致しましたが、相手が北海道釧路というところの一人娘だった為に、約5年の間、極寒の地で新婚生活を送り、ビルメンテナンスの会社に勤め、清掃員として働く事を余儀なくされ、早朝から夜中まで遮二無二働いた結果、ストレスで身体を壊し40日間の入院となってしまいました。

最悪だったのは真面目に勤めていた会社が、実は私自身社員ではないという事が発覚しまして、日給月給だった私には給与保証もなく、更に自身保険にも加入していなかったという、まさに踏んだり蹴つたりのまぬけ状態でした。最初は身内も心配してくれていたように感じましたが、失業手当の3か月を過ぎた頃にはもう周りも豹変、居場所がないくらい精神的に辛い思いをしました。

どうする事もできなかった私は、身内の反対を押し切って半ば逃げのように単身で東京に戻り、すぐさま元上司のいる IT 関連の会社に雇用してもらい、あっという間に結果を出して恩返しをさせて頂きました。

その後は当然の事ながら 33 歳での離婚という結末で 1 回目は終了となりました。

お陰でスッキリとした気持ちで仕事も順調にこなし、部下 50 人の責任者として日々人材育成に尽力を注いでいた時、店頭公開を夢見て急いだ会社側の方針と考えが決裂して退職する事となりました。

そしてここからが今現在の業界の始まりとなります。35 歳で再婚をし、結果的に 2 人の娘を授かり、右も左もわからない残土業界に飛び込んだ訳ですが（詳細は長くなるので割愛させて頂きます）、とにかく辛くて理不尽な世界だったとしか思えませんでした。

残土受入側の千葉で苦しみもがき、搬出側の神奈川で地獄を見てそれでも沢山の人の手に助けて頂きましたが、いい加減自分も諦めかけていたその時です。

仕事上お付き合いのあった京葉鈴木グループの菅原会員にきっかけを創って頂き、幸運にもグループ会社である(有)恵生産業にお世話になる事が出来た訳ですが、それが何とした事でしょう！

その菅原会員とまさかの同日スピーチというこの巡り合わせ、もう偶然ではなく必然としか思えない状況で驚きを隠せません！

平成 15 年 12 月 1 日からこのグループに手を差し伸べて頂き、今では 18 年近くも勤めさせて頂いております事は、本当に何もなかった私には感謝という言葉しか見つかりません。

余談になりますが、50 歳で 2 度目の離婚を経験し、今年の 4 月には今更ながらバンクホームも入手する事ができました。重ね重ねこのグループに感謝です！今現在は一人寂しくない独身生活を満喫しております。彼女は複数募集中です！

ようやく最後になりますが、昨年 12 月に東京臨海北斗ロータリー衛星クラブに入会させて頂き、また新たな経験と刺激を感じているところでございます。また常々教えられている利益第一の意味、『利得・利潤・儲け＝自事業の発展』、『ためになる事・役に立つ事＝仲間づくりと感謝と報恩』の場だと認識し、これからも会員諸先輩方の皆様に遠慮する事なくお世話になりたいと思っております。

どうか皆様今後とも、何卒、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。私のスピーチを終了とさせて頂きます。ご静聴、誠にありがとうございました。



■ 点鐘：東京臨海 RC 佐藤大輔会長
東京臨海北斗 RSC 坂本康朋議長

当クラブ例会変更

12 月 29 日（水）休会